

第 16 回 共生のひろば

【ポスター発表の部】

〈オンラインのみ〉 2月11日（木・祝）～2月18日（木）

公開 URL： <https://kyousei16th.sakura.ne.jp/>

発表に対してのコメントの書き込みが可能です。



-
- P-1 令和2年度の鳴く虫の会
吉田滋弘（鳴く虫の会）
- P-2 淡路島南東部から産出した白亜紀の海生動物化石について
天野勇冴・桑山桂輔・中野裕基・溝口宙（大阪府立泉北高等学校）・
松永豪（地学担当教諭）
- P-3 シャジクモ科の種の同定と地域貢献活動について
阿部明紗華・徳永嵩都・中井温翔・久後地平（兵庫県立香寺高等学校）
- P-4 県立西宮高校に生息するニホンアナグマの生態
谷本卓弥（ひとはく地域研究員 / 県立西宮高校教諭）・森崎有美（県立西宮高校教諭）・
大平永・門脇健太・伊藤健人・柴田航平（県立西宮高校自然科学部）
- P-5 兵庫県丹波篠山市における竹林の拡大とモウソウチクの地上部現存量調査
菊川裕幸（丹波市教育委員会文化財課 / 京都大学大学院農学研究科）
- P-6 水平円網を張るクモの頭部の向き
園田隼斗・高見美輝・田中悠斗・常峰礼生・永井優聖・廣田紗也
（兵庫県立西脇高等学校 生物部 クモ班）
- P-7 高校敷地内のイシクラゲ等を使ってプラスチック様素材を作る挑戦
岡田滉生・笹倉滉介・神部蒼桜・絹川悟志
（兵庫県立西脇高等学校 科学教育類型 73 回生 プラスチック代用班）
- P-8 播州織ハギレからバイオエタノール作り～身の回りの酵母を使って～
藤原那央・桑村涼花・杉本萌音
（兵庫県立西脇高等学校 科学教育類型 73 回生バイオエタノール酵母班）
- P-9 ウイルス対策のマスクの機能性について
吉田翔、小畑颯矢、小林日菜向、山田怜央（兵庫県立西脇高等学校地学部繊維班）

- P-10 綺麗な海を守ろう！MP（マイクロプラスチック）汚染を
地域の環境と生物から探る！！（第2報）
遠藤怜央・小笠原優・土場咲花・西家千尋・太田裕晴・江連光陽・
鎌田湧也・渡辺勇人（北海道標津高等学校自然科学部）
- P-11 六甲山のキノコの多様性に関する研究
林孝太郎・村下友風・門田智子・中村孝憲・岩谷佳奈・神谷遥果・藤崎恵吾・
洞庭凧人・前田詩帆（兵庫県立御影高等学校環境科学部生物班）
- P-12 学校でクリーンエネルギーをつくろうとしてみた
岡野恒輝・小城美郷・下山海咲・城間琉生・丸子颯・
安田伊織・吉田美咲（兵庫県立御影高等学校）
- P-13 兵庫県立大学が推進しているコウノトリの野生復帰
ー野外コウノトリ 200羽到達ー
大迫義人・内藤和明（兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科）
- P-14 兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科の紹介
ー地域資源マネジメントとはー
内藤和明・大迫義人（兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科）
- P-15 宝塚北高校探究 Week 活動報告～三田市内の竹林の分布調査～
伊藤伯明・川崎涼・千葉大幹・廣瀬奈央・堀井優陽・森川蒼真
（兵庫県立宝塚北高等学校グローバルサイエンス科）
- P-16 教室における換気の研究 三好悠太（兵庫県立北摂三田高等学校人間科学類型）
- P-17 最強の子守歌を作ろう 山崎小珠（兵庫県立北摂三田高等学校人間科学類型）
- P-18 生徒にとって面白く、理解の深まる授業とは
川田真大（兵庫県立北摂三田高等学校人間科学類型）
- P-19 上手な褒め方とその効果 中井心菜（兵庫県立北摂三田高等学校人間科学類型）
- P-20 イヤホンの音漏れについて 廣田安寿佳（兵庫県立北摂三田高等学校人間科学類型）
- P-21 雉子で三田市活性化 岡田ひなた（兵庫県立北摂三田高等学校人間科学類型）

- P-22 休校中における公立高校の教育機会の格差の是正
昆野汐里（兵庫県立北摂三田高等学校人間科学類型）
- P-23 あなたも聞き上手になりませんか
助野友香（兵庫県立北摂三田高等学校人間科学類型）
- P-24 外国人労働者が住みやすい街づくり
新谷 葵（兵庫県立北摂三田高等学校人間科学類型）
- P-25 消臭剤の作成 ～身近なものの消臭効果～
竹中結衣子（兵庫県立北摂三田高等学校人間科学類型）
- P-26 淡路島北阿万層のアンモナイト
兵庫古生物研究会
- P-27 神戸の知られざる小湿地—いのち育む裏山の住人
渡辺昌造（ひとはく地域研究員）
- P-28 ダンゴムシのごはん探しの旅
永原夢乃・増富裕紀・北野真琴・和田菜緒里
（兵庫県立三田祥雲館高等学校 SS 探究Ⅱ生物講座）
- P-29 磁力アシスト自転車
下野巧人・永井青空（兵庫県立三田祥雲館高等学校 SS 探究Ⅱ物理講座班）
- P-30 殻斗は「帽子」それとも「パンツ」？
—子どもたちの殻斗の認識（呼び方）について—
佐藤孝介（兵庫県立三木山森林公園 環境学習サポーター）
- P-31 篠山城堀における外来生物の駆除活動
林 彩加・大山愛恵・田中裕将・園田宇響・内垣安優・坂本康輔・長澤碧唯・
三角玲緒・山本晃生（兵庫県立篠山東雲高等学校 自然科学部）
- P-32 ジオパークと地域資源～地域資源マネジメント研究科ジオ分野の取り組み～
松原典孝（兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科）・
佐野恭平（山陰海岸ジオパーク推進協議会）・川村教一（兵庫県立コウノトリの郷公園）
- P-33 ウッディタウンのなかまたち ニュータウンの森と水辺と庭先で
上村哲三・中田一真（ごもくやさん）

- P-34 武庫川づくりサイエンスコンシルより
「住民主体の武庫川づくり」の現場から
亀井敏子・小林正博・佐々木礼子・山本義和・吉田博昭・木村公之・古武家善成・
法西浩・神田洋二・辰登志男・土谷厚子(武庫川づくりと流域連携を進める会)
- P-35 神戸市須磨区妙法寺川下流域のアリ調査から考える種分布について
宮崎息吹・岩見真歩・小原琉作・坪井蓮(須磨学園高等学校理科学研究部)・
小泉智史(顧問)
- P-36 学生団体いきものずかんの活動について
今若舞・崎村真優・井口菜穂・黒岩丈竜・十都祐真・八木千緩
(兵庫県立大学 EHC 学生団体 いきものずかん)
- P-37 魚類飼育水槽に発生する微細藻類について
久保朝哉・古賀正悟(兵庫県立農業高等学校生物部)
- P-38 微酸性電解水を活用した人工種子の開発
絶滅危惧種サギソウの保全をめざして
光石統哉・堂野遥希・古川翔大・瀧谷咲月(兵庫県立龍野高等学校自然科学部)・
田村統(指導教諭)
- P-39 草の刈り方で「虫の鳴き声」は変わるのか(仮)
上村晋平(株式会社地域環境計画)・
矢口芽生(兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科)
- P-40 ごみ問題啓発活動
遠藤将基・達可空・萩原亮斗
(兵庫県立西脇高等学校科学教育類型 73 回生ごみ問題啓発班)
- P-41 バイオエタノールの低コスト生産への挑戦
永谷光汰・藤田洋和・鍛示剛充
(兵庫県立西脇高等学校科学教育類型 73 回生バイオエタノールコスト班)
- P-42 市内の小中学生の理科の関心を高めるための出前授業
岡野麻里・小林日菜向・富永真春・藤本一
(兵庫県立西脇高等学校科学教育類型 73 回生教育班)
- P-43 先行研究調査の重要性を啓発
高見俊樹・長井香澄・井上藍・岡本壮太
(兵庫県立西脇高等学校科学教育類型 73 回生先行研究調査班)

- P-44 材質変化によるクロゴキブリの歩行方法の違い
門脇紗英（兵庫県立西脇高等学校生物部ゴキブリ班）
- P-45 神戸層群の白川地域と東条湖の比較
岡田滉生・岡野麻里・菅野祐輔・高橋大地・萩原陽大・松本侑真
（兵庫県立西脇高等学校地学部化石班）
- P-46 兵庫県立西脇高等学校 地学部 天文班の活動報告
松岡弘祐・藤原実咲（兵庫県立西脇高等学校地学部天文班）
- P-47 ヘビ類の路上轢死体を利用した安定同位体比分析の結果とその有効性
田川 愛（兵庫県立大学大学院環境人間学研究所）
- P-48 川の体温を測ろう ～千種川一斉水温調査 19年の軌跡～
筏 泰介（千種川圏域清流づくり委員会・千種高校教諭）
- P-49 わさびの効果で防虫～わさびってすごい～
竹村直起（株式会社 PRD）
- P-50 『狩る・つくる・めぐる』キノコがつなぐコラボ展示
～プチ学芸員になってみるツアー～
佐々木宏展 他（長野県須坂市立墨坂中学校 科学部）
- P-51 メイラード反応と食品保存の関係を探る
富依輝大・藤井勇汰・山下将弥（兵庫県立小野高等学校）
- P-52 淡路島の和泉層群から産出する巻貝類化石
岸本眞五（ひとはく地域研究員・兵庫古生物研究会）
- P-53 津門（つと）川の水質汚染で失われた自然の再生に向けての取り組み
～2020年の魚類調査～
山本義和・白神理平・小川嘉憲・粟野光一・古武家善成（武庫川流域圏ネットワーク）
細谷和海・松沼瑞樹・田井魁人・富森祐樹・三宅凜太郎・藤田朝彦（近畿大学農学部）
阪本義樹（西宮市環境学習都市推進課）
以上